

## 229) ひと夏の恋だから

夏の終わりの寂しさに 二人の言葉あてもなく  
夜のしじまをさ迷って 海なりだけが響いてた  
夏が終わればさよなら言って もう逢わないと思っていたの  
ただひと夏の恋だから ただひと夏の恋だから

夏の終わりの寂しさに コスモスだけが揺れていた  
赤みをました夕焼けが 秋の気配を連れてくる  
この寂しさに今負けたなら それでおしまい終わりが見える  
ただひと夏の恋だから ただひと夏の恋だから

夏の終わりの寂しさに たったひとりで海を見た  
大きな波がそびえ立ち 寂しさだけがふくらんだ  
スマートフォンのボタンを押せば それでおしまい終わりが見える  
ただひと夏の恋だから ただひと夏の恋だから

夏の終わりの寂しさに 思い出の道歩いたら  
誰が忘れたサングラス デイゴの枝にかかっていた  
今あの人とデートをしたら 夏の二人に戻ってしまう  
ただひと夏の恋だから ただひと夏の恋だから